



Hewlett Packard
Enterprise

***** (株) 様への HPE GreenLake の ご提案

(TD SYNnex 担当者名)

TD SYNnex K.K

(****.***@synnex.co.jp

(TD SYNnex 担当者電話番号)

2022/**/**

営業案件 ID: OPE-*****

Q000*****-1

HPE GreenLake の概要

ヒューレット・パッカード エンタープライズ (HPE) は IT 消費に関する豊富な知識を有しており、HPE GreenLake を通じて、***** (株) 様が初期投資を最小限に抑え、実際のキャパシティ使用量に応じたキャッシュフローを実現できるよう支援するとともに、***** (株) 様が必要に応じて追加の IT リソースを即座にプロビジョニングできるようにします。また HPE は、従来の IT インフラストラクチャの購入方法では、IT のニーズよりかなり多いリソースがプロビジョニングされてしまうことが多いと考えています。たとえば、***** (株) 様が予想外の成長に備えて使用しないリソースにコストを費やしたり、十分なリソースを用意していない場合に需要への対応に苦慮したり、またその両方の状況に陥ることもあります。

HPE は 10 年以上にわたって 1000 社を超えるお客様にオンプレミスの従量課金サービスを提供しており、お客様は市場投入までの時間を短縮し、TCO 全体を削減することに成功しています。

HPE GreenLake サービスとして提供されるインフラストラクチャプラットフォームが、経済性、アジリティ、および拡張性に優れたソリューションの重要なメリットをもたらします。このサービスにより、***** (株) 様は従来型の資金調達、ソーシング、および調達プロセスから脱却することができます。サービスの主な特徴は次のとおりです。

1. お客様が指定するデータセンター内にインフラストラクチャが設置され、拡張に対応するためのバッファは HPE が確保する
2. ニーズに先立ってリソースが提供されるため、オーバープロビジョニングを行う必要がない
3. シンプルで透明性の高い月額単価 (毎月消費されるコンピュータユニットまたは GB 単位など。ランレート基準の対象) でのみキャパシティの支払いが発生するため、初期投資が不要となり、キャッシュを維持して資金コストを最小限に抑えるとともに、キャッシュフローと収益を合致させることができる
4. キャパシティ拡張に対する報奨として、事前に単価が提示されるため、ビジネスの予測が容易になり、長期的なコスト削減が可能になる
5. 従来の資金調達/購入/投資モデルではなく、HPE GreenLake の契約に基づいて、変更オーダーによって追加のキャパシティが提供されるため、プロビジョニングに必要な時間が大幅に短縮され、***** (株) 様がインフラストラクチャの需要の変化に迅速に対応することができます。

HPE GreenLake の実装により、***** (株) 様は、クラウドのような経済性、アジリティの向上、プロビジョニングリスクの軽減、100%の使用率といったメリットが得られます。

サービス概要

サービスの仕組み - HPE GreenLake は、お客様のワークロードをサポートする従量制のサービスモデルで、オンプレミスまたはコロケーションパートナーのサイトで提供することができます。使用量に応じて毎月料金を支払うサービス契約であり、リザーブドキャパシティの対象となります。

キャパシティ管理 - 展開後は、HPE がオンプレミスで十分なバッファキャパシティが保たれていることを確認するため、プロジェクトで急を要する需要が発生した場合も迅速にオンボーディングが行えます。バッファキャパシティは、***** (株) 様が使用しない限り、HPE が維持費用を負担します。また、通常のガバナンスミーティングの中で、将来の「プロジェクト」ごとのキャパシティプランニングについてアカウントサポートチームと協議します。

キャパシティの測定 - Consumption Analytics ポータルおよびメータリングスクリプトは HPE が所有するソフトウェアで、インフラストラクチャの使用量を毎日レポートします。

HPE が VM (仮想マシン) 上にメータリングソフトウェアをインストールし、提案したソリューションで最適なパフォーマンスが得られるように構成します。

キャパシティレポート - HPE は、***** (株) 様が利用可能な、標準の使用量およびキャパシティレポートにアクセスできる Consumption Analytics ポータルを提供します。このポータルは、実装フェーズにおいて HPE がセットアップとアクティブ化を行います。お客様の測定使用量は毎日収集され、月 1 回ポータルにアップロードされて集計されます。ポータルで提供される分析には、月額料金の計算に使用する特定の月の使用量データの合計を示すレポート、ユーザーが定義した期間のインストールキャパシティと使用キャパシティの比較などが含まれます。

ワークロードの概要

HPE GreenLake は、オンプレミスでクラウドの経済性を実現します。HPE が提供するすべてのインフラストラクチャとサービスは、毎月の最小コミットキャパシティ (リザーブドキャパシティに相当) の対象となる月額単価に組み込まれます。サービス料金の前払いは一切必要ありません。

この提案における価格の有効期限は次のとおりです 2022/11/25.

ワークロードに使用される想定リザーブドキャパシティ

- HPE GreenLake for Compute – General Compute

リザーブドキ

キャパシティ	月額料金	1年目の総コスト
最小コミット請求額	¥1,006,112	¥12,073,344

HPE GreenLake for Compute – Rack Compute

HPE GreenLake for Compute – Rack Compute は、省スペースかつ拡張性に優れた、従量制のラックマウント型サーバーを提供します。この HPE サーバーは、さまざまなワークロードに適したバランスのパフォーマンス、拡張性、管理性を実現し、オンプレミスの極めて重要なアプリケーションやデータもサポートしています。ワークロードのニーズに合わせて、以下のサーバーから選択できます。

- HPE ProLiant DL325 (1U) / DL385 (2U) – 卓越したバランスのプロセッサ、メモリ、I/O によって仮想化、メモリ中心、およびデータ使用量の多いワークロードをサポートする、AMD EPYC™ ベースのサーバー。
- HPE ProLiant DL360 (1U) / DL380 (2U) – マルチワークロード環境で優れた柔軟性と拡張性を実現し、の高密度コンピューティングの標準となっている、インテル® ベースのサーバー。

月額料金 (リザーブドキャパシティ) ¥1,006,112

容量

Billing Tier	「単位」	「固定月額料金」	「リクエストキャパシティ」	「リザーブドキャパシティ」%	「リザーブドキャパシティ」	「推定インストールキャパシティ」
Balanced – HPE ProLiant DL380	サーバー	No	9	80%	8	10

*バッファを含む場合; すべてのシステムにバッファキャパシティが含まれているわけではありません。

- 「単位」: 測定単位
- 「固定月額料金」: 固定月額料金として示されている場合、この料金は、使用量に関係なく、システム期間中は月額固定になります。
- 「リクエストキャパシティ」: お客様が必要とする現在の概算容量
- 「インストールキャパシティ」: リクエストキャパシティ+ バッファキャパシティ

バッファキャパシティ

「バッファキャパシティ」: リクエストキャパシティに追加して提供される容量(使用した場合に請求)。

すべてのシステムにバッファキャパシティが含まれているわけではありません。

	測定単位	リクエストキャパシティに対するバッファの%	最大バッファ
Balanced – HPE ProLiant DL380	サーバー	10%	21

料金

金額の単位は JPY です。料金には、適用される消費税、付加価値税 (VAT) などの税金は含まれません。

HPE ProLiant DL380 – Balanced

測定単位: サーバー

価格帯	1	2	3	4	5
容量	0 - 11	12 - 19	20 - 26	27 - 32	33 - 38
単価	¥125,764	¥122,855	¥120,036	¥118,021	¥115,679
価格帯	6	7	8	9	10
容量	39 - 45	46 - 52	53 - 59	60 - 65	66+
単価	¥113,405	¥110,951	¥108,653	¥106,371	¥104,335

システム技術構成

テクノロジー HPE ProLiant DL380 (384GB メモリ、インテル® Xeon® Gold 5320 (2.2GHz/26 コア/185W) プロセッサ x 2NS204i-p x 1

HPE は、設置時に資産リストをお客様に提供します。

HPE は、各国の要件に基づいて、パワーディストリビューションユニット (PDU) やケーブルなど、納入/設置場所におけるハードウェアの構成をローカライズします。

**デバイス/
モジュールあたり
の容量** N/A

選択したアドオンおよび技術的な構成の変更

なし

測定単位

測定対象

使用量の測定方法

サーバー

サーバーの場合、個々の物理サーバーデバイスの電源が 1 日に 1 回以上入れられると使用容量と見なされ、メータリングツールによって回収されます。1 日の使用容量は、その日に割り当てられ、メータリングツールによって収集された物理デバイスの合計数です。1 か月の使用容量は 1 日の使用容量の平均値とし、小数点以下を四捨五入します (たとえば、10.01 から 10.49 までは 10.0 に切り下げられ、10.50 から 10.99 までは 11 に切り上げられます)。

「含まれるサービス」が空欄

含まれるサービス

データシート詳細 <https://www.hpe.com/psnow/doc/5982-7572enw>
<https://h20195.www2.hpe.com/V2/GetDocument.aspx?docname=a00054118enw>

サポートサービス

HPE は、以下にリンクおよび参照されているデータシートに基づき、システム提供期間にわたり、リアクティブサポートとプロアクティブサポートを通じてシステムを維持管理します。必要とされるプロアクティブサービスは、リモートまたはオンサイトのいずれについても、HPE の独自の裁量により、HPE アカウントチームによって HPE の標準営業日の標準営業時間内に提供されます。

リアクティブサポート HPE は、システム提供期間中、HPE Tech Care Essential 24x7 サービスレベルを提供します。このサービスを規定したデータシートは以下にあります。

データシート詳細 <http://h20195.www2.hpe.com/v2/GetDocument.aspx?docname=a00108652enw>

サービスリレーションシップ管理 およびプロアクティブサポート

HPE GreenLake スタンダード

HPE は、HPE GreenLake データシートの HPE GreenLake Standard サービスに記載されているとおり、システムの拡張インシデント管理（データシートの表 3A を参照）、サービスリレーションシップマネジメント（データシートの表 3B を参照）、キャパシティ管理およびプランニング、プロアクティブサポートを強化します。HPE アカウントサポートマネージャーは、HPE の担当アカウントチームの単一窓口として、導入後のサービスの提供を監視するとともに、プロアクティブサービスを調整する責任を負います。

サポートに含まれるその他の機能については、サービスの開始時にアカウントサポートプランに記載します。サービス、対象範囲、および責任の詳細については、データシートをご覧ください。

データシート詳細 <https://psnow.ext.hpe.com/doc/4AA4-4377ENW>

重要な通知

本書および見積書のすべての内容に含まれる情報（データ）は、Hewlett Packard Enterprise Company またはその関連会社（以下、総称して「HPE」）の機密情報であり、評価のみを目的として提供されるものです。本書の受領をもって、受領者はかかる情報の機密性を維持するとともに、HPE から書面による許可を得ていない限り、かかる情報を複製したり、その内容の評価に直接的な責任を持つグループ以外の人物または事業体に公開したりしないことに合意したものとみなされます。ただし、かかる情報のうち、本書の受領に先立って受領者が制限なく知り得たことが書面による業務記録で証明されている情報、受領者の責によらず公知となった情報、または受領者が制限なく第三者から正式に受領した情報については、機密性を維持する義務がないものとします。

本書には、HPE が独自の裁量で機能強化または廃止する可能性がある、現行の HPE 製品やセールスおよびサービスプログラムに関する情報が含まれています。HPE では、信頼性が高く、受領者が評価を行ううえで重要なものと考えられる内容を本書に含めるよう努めていますが、HPE とその代表者はいずれも、情報の正確性や完全性について、いかなる表明または保証も行いません。したがって、本書はお客様が HPE の製品やサービスを検討するにあたっての情報を提供することのみを目的としたものであり、HPE とその代表者はいずれも、提供された情報を使用した結果について、受領者やその担当者に対し一切の責任を負わないものとします。HPE またはその関連会社は、両当事者の権限を持つ代表者が署名し、双方が合意した正式な契約にのみ拘束されるものとします。

本書の内容において、「ソリューション」という用語は本書で提案する製品やサービスとして定義されます。適切な構成を定義するためには追加の情報が必要となる場合があることから、「ソリューション」という用語は、提案した製品またはサービスがお客様の要件を確実に満たしている、もしくは今後満たすことを意味するものではありません。

本書で提案された HPE GreenLake の価格と情報は、サービスの正式なオファーまたは見積を示すものではなく、案件に対する HPE の初期段階の理解に基づくガイダンスとみなされるものとします。HPE は、両当事者による将来の認識と協議の結果に基づき、本ガイダンスの内容を変更する権利を有します。このため、お客様は、提示された状況を踏まえて HPE GreenLake パッケージが提供するサービスの特質を理解する目的を除き、本書に含まれる情報を利用しないようお願いいたします。HPE は、いかなる保証も行わず、本ソリューションの提供に関する責任を負いません。

HPE が書面による通知をもって、この提案をオファーに転換することを選択した場合、提案内容に対してデューデリジェンスが実施されるものとします。デューデリジェンスの対象には、決定された範囲、スケジュール、価格、HPE のすべての前提の確認、与信承認（該当する場合）、契約条件の受諾、および完成した作業範囲記述書が含まれます。

「パートナー」または「パートナーシップ」という用語は、正式なパートナーシップ、もしくは法律または契約上のパートナーシップを意味するものとして使用されているわけではなく、両当事者間のチームワークから生じる互恵的な関係を指します。

特に書面で明記されていない限り、価格の見積もりは本書の提示日から 60 日間有効とします。

HPE からの提案が電子的な形式とハードコピーの形式の両方で行われ、それぞれの内容が異なる場合は、ハードコピーのみが HPE の有効な提案となります。ハードコピーが提供されず、PDF 版とその他の電子的な形式の内容が異なる場合は、PDF 版のみが HPE の有効な提案となります。Copyright 2019 Hewlett Packard Enterprise Development Company